

府民公開講座

「産婦人科領域における漢方処方」

～一人ひとりへのきめ細やかなヘルスケアを目指して～

本年4月には「女性活躍推進法」が施行され、女性の社会進出が期待される一方、女性特有の様々な症状に悩みながら仕事を続けている女性も少なくありません。それは、思春期から成熟期（妊娠・出産）、更年期、閉経期へとライフステージが進むにつれて、ホルモンバランスに変調が起き、女性の体に変化するからです。このような女性特有の症状には個人差があるため、西洋薬による画一的な療法では満足に改善されないこともあり、そのため、一人ひとりに適したきめ細やかな療法が求められています。

今回、講師をしていただく西村先生は、2年前に京大病院で「女性漢方外来」を開設された方で、女性患者一人ひとりに対してその人に合った漢方を処方することで、長年悩ませてきた症状を改善できたという経験をお持ちです。今回のご講演でもそれに関連した貴重なお話が伺えるものと思いますので、たくさんの先生方のご参加をお待ちしております。

1. 日時 平成28年10月2日（日） 午後1時30分～3時30分
(受付 1時～)
2. 場所 キャンパスプラザ京都 2階 第一会議室
住所:京都市下京区西洞院通り塩小路下る 電話:075-353-9111
(JR京都駅西側のビックカメラ向かい)
3. 参加費 京都府女性薬剤師会会員・非会員共に500円
(日本女性薬剤師会認定シール 1単位)

<プログラム>

- | | | |
|-------------|------|---|
| 13:30～15:00 | 講演 | 産婦人科領域における漢方処方
～一人ひとりへのきめ細やかなヘルスケアを目指して～ |
| | 講師 | 京都桂病院 産婦人科 医長 西村 史朋 先生
(東洋医学会漢方専門医) |
| 15:00～15:30 | 質疑応答 | |